

令和2年度に向けた我が校の教育ビジョン

作成年月日：令和1年12月15日

伊丹市立松崎中学校（学級数19学級※特別支援学級3学級を含む、生徒数576人）

1 本年度の取り組み状況(12月末現在)

- (1) 「一生懸命勉強する」生徒の育成
学習の深まりとつながりを実感する授業づくり
 - ① 深い学びとつながりを目指した授業実践
 - ② 学習目標達成のための教師独自の「手立て(工夫)」「学習前後の生徒の変容」を明確にした授業
 - ③ 授業をとおした教師と生徒との信頼関係づくり
- (2) 「優しい心を持つ」「感動する」生徒の育成
 - ① 教師と生徒が共に、達成感、満足感を実感できる部活動、学校行事
 - ② 教師が率先して競争意識を持って、本気で取り組む部活動、学校行事
 - ③ 自己存在感、幅広い人間関係をはぐくむ行事、部活動
- (3) 開かれた・信頼される学校づくり
 - ① 学校運営協議会の参画による学校経営
 - ② 土曜オープンスクールの実施
 - ③ 松中地域ボランティアサポーター制度による地域行事への積極的な参画（夏祭り、もちつき大会など。）

2 めざす学校像

- (1) 未来・社会に開かれた学びの場
- (2) 深い学びと感動がある学びの場
- (3) 温かい人間関係を築く場
- (4) 三者（学校、家庭、地域）協働による子育ての場

3 めざす生徒像

- (1) 学び（授業、行事、部活動）に感動し、人に感動を与えられる生徒
- (2) 美しいもの、一生懸命な姿に感動する生徒
- (3) 未来を見据え、主体的に勉強する生徒
- (4) さわやかな挨拶ができる生徒
- (5) 学校行事で、しっかり歌って、歩ける生徒

4 めざす教師像

- (1) 授業、行事、部活動で勝負、生徒とともに感動できる教師
- (2) 生徒が登校したくなる人間性豊かな教師
- (3) 教育のプロとして、絶えず指導方法を改善し、組織力を発揮できる教師
- (4) 常識ある社会人、地域の一員である教師

5 我が校の特色

- (1) 校訓「盡己（じんこ）」（己を尽くす ベストを尽くす 一生懸命する）の具現化をめざした学校教育目標「すべてのことに全力で取り組む生徒の育成」
- (2) 感動する学びの場（授業、部活動、行事）をつくる生徒と教師
- (3) 「深まり」と「つながり」を実感する授業改善
- (4) 地域行事への積極的な参加（地区夏祭り、もちつき大会等への参加）

6 我が校の研究概要（12月現在）

(1) 研究主題

学習の「深まり」と「つながり」を実感する授業づくり
～「自己学習力」の育成と「ペア・グループ学習」の工夫を通して～

(2) 研究目的

- ① 教師の授業力向上、意識改革
- ② 生徒の学ぶ意欲の向上、学力の向上
- ③ 問題行動、不登校の減少

(3) 研究内容・方法

- ① 生徒の主体的な学び、対話的な学び、深い学びをめざすアクティブ・ラーニングの実践。
- ② 本時の目標、本時のまとめの明確化
- ③ 深い学びに向け、授業者ならではの「ペア・グループ学習」などの手立てを工夫した授業を実践する。
- ④ 全教師が公開授業を実施
すべての教師が授業でアクティブ・ラーニングを実践し、本校独自の指導案に基づく授業を公開する。
- ⑤ 授業研究会の実施
学期に1回、研究授業と事後研究会を実施し、授業力向上と鑑識眼（授業を観る眼）の向上をめざす。

7 学力向上に向けた取り組み

<学校>

【教科の壁を越えた自学力、読解力、自己有用感を育成する】

- ①朝読書時間の活用
- ②定期テスト前の7校時 30分授業
- ③年1人1回の公開授業による授業力向上

<家庭>

自学力による主体的な家庭学習習慣の定着

8 教職員の勤務時間の適正化に向けた取り組み

(1) ノー部活デー、ノー会議デー、定時退勤日による超過勤務の縮減

毎週月曜日をノー部活デー、ノー会議デー、定時退勤日とし、毎月2回（土・日）をノー部活デーとする。毎月、「完全定時退勤日」と「マイ定時退勤日」を実施する。

(2) 校務・業務のIT化

パソコンによるペーパーレス会議、通知表、指導要録の電子化、校務データのサーバー保管による事務処理の負担を軽減する。

(3) ルールブック、ガイドブック、業務引継書を作成し業務の引き継ぎを効率化する

9 今後に向けて

(1) 教育課程

総合的かつメリハリのあるカリキュラム・マネジメントを展開する。

(2) 組織

SC、SSWを含め、教職員同士の情報共有を徹底し、指導の方向性を明確にすることで、機能的で実践力のある教職員チームを構築する。

(3) 授業・研究

授業改善に取り組み、アクティブ・ラーニングを実践する。

(4) 生徒指導・進路指導

一人ひとりの生徒を愛情を持って深く理解し、自己有用感と表現力を育成し、未来

社会をみすえて個性を伸ばす。

(5)業務改善

組織的に業務改善を推進することで効率化を図り、生徒と向き合う時間を確保する。

伊丹市立松崎中学校 校長 升井 竜雄

我が校の HP のアドレスは・・・<http://www.matsu.itami.ed.jp/>